

第91回全国安全週間を迎えて

創意と工夫により災害ゼロの達成を



名古屋北労働基準監督署長 三好了

回以降一度も中断することなく実施され、広く産業界へ安全の啓発の役割を担い続け、本年度91回を迎えます。

%増加となり、死亡災害同様に第12次防期間中で最も多くなりました。

平成30年度から5カ年計画で「第13次労働災害防止推進計画」を新たにスタートさせました。第12次防では、死亡災害、死傷災害ともに目標達成できなかったところから過去の災害分析をして明らかとなった課題に応じた災害防止対策を講じていくことが重要と考えています。

第13次防では、死亡者数を早期に3人を下回りさらなる減少を目指し、休業4日以上以上の死傷者数を平成29年に比べ10%以上減少させ930人以下を目指すという目標を定め、特に、製造業にお

平成30年度の全国安全週間が、「新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災」のスローガンの下、7月1日から7日までの間、全国的に展開されます。

安全管理活動を通じて安全水準は着実に向上してはいますが、なお多くの労働災害が発生しています。当署管内における平成29年の労働災害の発生状況を見ますと、死亡災害は、12人の尊い命が失われており、前年の3人から大幅に増加し、第12次労働災害防止推進計画期間中で最も多い死亡者数となりました。また、休業4日以上以上の死傷災害は、1048人で前年から45人増加、率にして4・5

「自主的な労働災害防止活動の推進」と「安全意識の高揚と安全活動の定着」が図られることを目的として、昭和3年の初

るは生まれ・巻き込まれ災害、建設業の墜落・転落災害及び転倒災害等について重点として取り組むこととしております。

また、愛知労働局として平成27年から取組んでおります「論理的な安全衛生管理」について、その考え方の導入・定着の促進を図っていきます。

第12次防期間中における製造業のは生まれ・巻き込まれ災害についてみると、発生件数が減少していること等「論理的な安

全衛生管理」の考え方に由来の取り組みが一定の成果を上げていると考えられることから、災害発生原因としての危険源に着目し、残留リスクのレベルに応じた効果的な災害防止対策を講じるようお願いいたします。

全産業での死傷災害においては、転倒災害が一番多く発生しております。転倒災害は日常生活でも起きることから、簡単に考えられがちですが、骨折して2カ月休業しなく

目次

| | |
|------------------------|----|
| 第91回全国安全週間を迎えて | 2 |
| 平成29年名古屋北監督署管内労働災害発生状況 | 4 |
| 監督署の窓 | 11 |
| 質問にお答えします | 14 |
| 長時間労働削減のために | 14 |
| 弁護士に聴く | 17 |
| 社会保険労務士が答える企業の労務管理 | 17 |
| こちら企業の労働110番です | 21 |
| 愛知紛争調整委員 続・残月録 | 22 |
| わたしのジ・ハード | 23 |
| 近景遠景 | 24 |
| 名北セーフティ・アドバイス | 25 |
| 表紙Ⅱ風薫る | 26 |
| 船岡和彦 | 17 |
| 庄司俊哉 | 21 |
| 棚橋美保 | 22 |
| 福田博司 | 23 |
| 小栗利治 | 24 |
| 植田美津恵 | 25 |
| 中澤 誠 | 26 |
| 山&神 | 27 |
| 丹羽省吾 | 26 |



第91回全国安全週間スローガン
 新たな視点でみつめる職場
 創意と工夫で安全管理
 惜しまぬ努力で築くゼロ災

ではならないような重症
 につながることも少なく
 ありません。「STOPP!
 転倒災害プロジェクト」の
 取り組みとともに4S(整理・整頓・
 清潔・清掃)活動により、
 通路や作業床面の水ぬれ、
 油よごれを取り除く掃除、
 床面の凹凸等の解消、安
 全通路の確保等の物理的
 な要因排除による転倒災
 害防止対策の実施をお願
 いたします。
 皆様方の事業場におい
 て、この全国安全週間を
 契機に安全活動の取り組
 みを今一度見直していた
 だき、創意と工夫により
 災害ゼロの達成につなげ
 てください。

全業種にわたる 労働災害防止推進運動実施中

名古屋北労働災害防止推進運動協議会

最新の名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況をお知らせします。

【災害の現状】

- 平成30年4月末から5月末までに報告された災害発生件数は87件です。製造業、商業、運輸交通業の3業種で全体の50%を占めました。昨年同期との比較では、建設業、接客娯楽業の件数が減少しています。

**職場で見つけた
 ヒヤリ・ハットは、
 すぐに解決！**
 事故を未然に防ぎましょう

平成30年 名古屋北労働基準監督署の労働災害発生状況

(件)

| 業種 | 平成30年 | | 昨年同期 | 昨年同期との比較 |
|----------|--------|---------|---------|----------|
| | 5月受付件数 | 30年発生件数 | 平成29年5月 | |
| 製造業 | 20 | 64 | 57(2) | 7 |
| 建設業 | 9 | 27 | 35(2) | -8 |
| 運輸交通業 | 11 | 55 | 44 | 11 |
| 貨物取扱業 | 2 | 6 | 4 | 2 |
| 商業 | 13 | 61 | 54 | 7 |
| 保健衛生業 | 8 | 18 | 14 | 4 |
| 接客娯楽業 | 3 | 11 | 16 | -5 |
| 清掃・ビルメン業 | 8 | 26 | 27 | -1 |
| その他の事業 | 13 | 53 | 49 | 4 |
| 合計 | 87 | 321 | 300(4) | 21 |

()内は死亡者数を内数で表す